

大飯発電所1、2号機他 廃液蒸発装置他取替工事

工事概要

廃液蒸発装置 を信頼性向上の観点から、処理した濃縮液(塩素分含む)による応力腐食割れ防止を図った構造、材料の廃液蒸発装置に取り替える。
管理区域内で発生した廃液を、蒸留水と濃縮液に分離する装置。

【大飯1、2号機の例】

【処理能力】

大飯1、2号機

・変更前 : $3.4 \text{ m}^3 / \text{h} \times 2$ 基

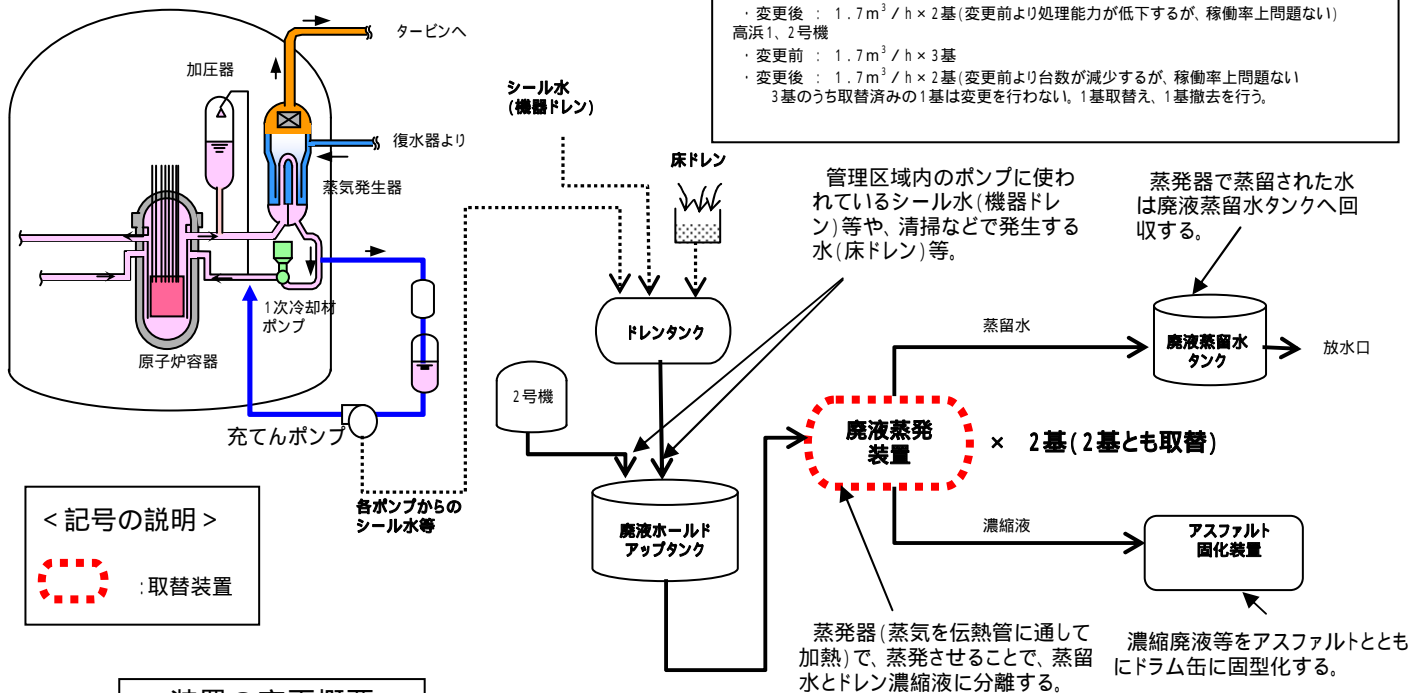
・変更後 : $1.7 \text{ m}^3 / \text{h} \times 2$ 基(変更前より処理能力が低下するが、稼働率上問題ない)

高浜1、2号機

・変更前 : $1.7 \text{ m}^3 / \text{h} \times 3$ 基

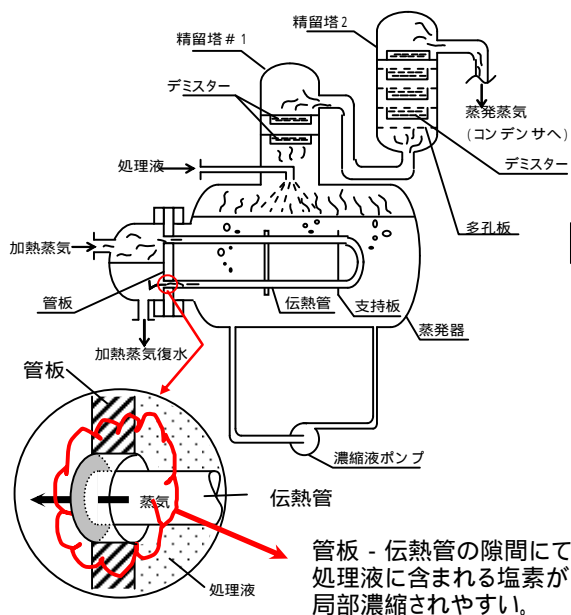
・変更後 : $1.7 \text{ m}^3 / \text{h} \times 2$ 基(変更前より台数が減少するが、稼働率上問題ない)

3基のうち取替済みの1基は変更を行わない。1基取替え、1基撤去を行う。

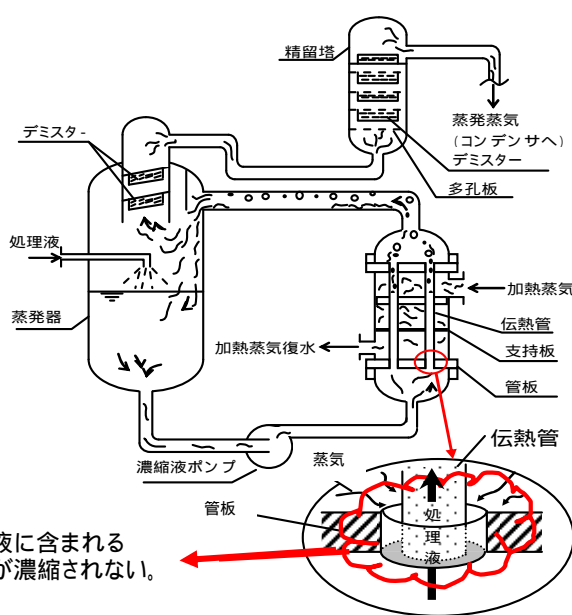


装置の変更概要

取替前(浸漬式)



取替後(強制循環式)



【実施状況】

<今年度実施プラント>

大飯1、2号機、高浜1、2号機